平成29年度第2回沖縄県地方創生推進会議 議事要旨

1 開催日時

平成29年11月20日(月) 9:30~11:00

2 開催場所

沖縄県庁14階商工労働部会議室

3 議事

(1) 地方創生関連交付金を活用した事業の効果検証について 地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金を活用した事業の取組 結果及び事業評価に関する県の説明、委員による事業評価を実施

(2) 事業に対する主な意見等

【地方創生加速化交付金】

- 〇 おきなわ農業成長産業化推進事業
- ・ KPI (目標値) がシークァーサーやパインアップルの生産量となっているが、活動内容 (機能性表示食品の取得、未利用資源の活用等) に関連したKPIの設定及び評価が必要ではないか。
- 〇 沖縄版広域連携型地域ブランド共創事業
- 広域観光ルート・モデル商品の造成について、これを活用した アウトカム(入域観光客数など)を踏まえた評価が必要ではないか。
- 広域連携観光ブランディング推進協議会の立ち上げについては、 地域の観光、産業等の実情に関し、事前に議論し把握することが望まれたほか、それを踏まえた評価が必要ではないか。
- 〇 健康長寿おきなわスポーツプラットフォーム形成事業
- MAPやWEBサイト等情報ツールの製作、周知に関し、どの程度の閲覧があったのかを把握し、評価する必要があるのではいか。

【地方創生推進交付金】

- 〇 移住定住促進事業
 - 移住応援サイトアクセス数、転入者数による評価のみではなく、

アウトカムである移住者数や移住予定者数、転出者数を考慮した純増数で評価する必要があるのではないか。

- ・ 各市町村の移住受入体制の問題点の把握、それに対応する取組が 必要ではないか。
- 人口減少の離島町村にスポットを当てた取組が必要ではないか。

〇 小さな拠点づくり推進事業

- 事業自体の効果は認められるが、KPI 2 項目とも平成28年度実績が O では、客観的に効果があったとは言えないため、平成29年度末、 その時点の実績を踏まえ評価を行ってはどうか。

〇 犯罪防止対策強化事業

・ 犯罪防止対策のための青色回転灯装備車両団体数の増加と沖縄県 人口増加計画の施策展開(交流人口の拡大)との関連性に疑問があ る。

(3)委員による事業評価

平成28年度の地方創生関連交付金事業については、沖縄県人口増加計画(総合戦略)の指標の達成に有効であったと、とりまとめられた。

4 第1回沖縄県地方創生推進会議における委員から確認事項に係る報告